



て ま り



Technical Educational Mental Artistic & Refreshing Information

『 “orange” はどんな色か 』

放送大学和歌山学習センター 客員教員
和歌山大学教育学部 准教授 尾上 利美

和歌山県が日本一の収穫量を誇る「みかん」の果皮の色を、日本語で何色と表現しますか？「橙色」あるいは「オレンジ色」でしょうか？では、英語で表現する場合はどうでしょうか？おそらく、一番先に思い浮かぶのは“orange”ではないかと思います。和英辞典で「橙色」「オレンジ色」を調べると、いずれも“orange[tangerine]color”と示されています。今度は、“orange”を英英辞典で調べてみると“a bright reddish-yellow color”や“a color that is between red and yellow”と説明されています。念のため、国語辞典で「橙色」「オレンジ色」を調べると「赤味を帯びた黄色」とあるので、「みかん」の果皮を英語で表現する場合は“orange”でよさそうです。ところが、この“orange”は「みかん」の果皮の色ではない色を表す場合があるのです。

鈴木孝夫先生は『日本語と外国語』（1990）の中で、日本語と外国語の色彩語について豊富な例とともに大変興味深い論を展開されています。その中に「orangeはオレンジとは限らない」の項があり、アガサ・クリスティの小説に出てくる“an orange cat”について次のように述べています。「I looked up at the numbers I was passing. 24, 23, 22, 21. Diana Lodge (presumably 20, with an orange cat on the gate post washing its face), 19 … 『家々の前を通り過ぎながら、番号を24、23、22、21と順に見上げて、20号とおぼしきダイアナ・ロッジーその門柱の上ではオレンジ色の猫が顔を手で洗っていた一も過ぎて、19と来ると・・・』と訳してみても、私も《オレンジ色の猫》とは何のことだろうと考え込んでしまったのである。」（p. 11）鈴木先生は「オレンジ色の猫」の解釈として、①文字通りにオレンジ色をした猫、②オレンジ色に着色された陶器などの猫、③orangeが例えば三毛猫の赤茶の部分を目指す色として使われている可能性を考えます。その後、どう見ても「茶色」にしかみえない“orange”色のレンタカーを借りるという経験を通して、「オレンジ・キャットとは、何のことはない、明るい茶色の猫なのだ。」（p. 13）と合点がいったと述べられています。

英語の“orange”は「赤味を帯びた黄色」と「明るい茶色」を指す言葉であることを知ってから、私も色々な事物を形容する語として“orange”が出てくると、どんな色なのかを想像するようになりました。そしてある日『ORLANDO (The Marmalade Cat)』というタイトルの絵本に出会いました。マーマレード色の猫は明るい茶色の猫だとあたりをつけ英英辞典で調べると、“a cat with orange fur and darker orange markings”と説明されていました。確かに、柑橘類の果皮と果汁で作ったマーマレードジャムの中の果皮が模様に見えなくもありません。人が事物や情景を言葉でどのように表現するか、ますます興味がわく経験でした。

第2学期の学習スケジュール

10/1～ 学習スタート！

「通信指導」を提出

Web:
11月6日(木)10時～11月26日(水)17時
郵 送:
11月12日(水)～11月26日(水)【必着】

「通信指導」に合格！

添削結果送付：12月末～1月上旬
単位認定試験通知(受験票)送付：1月上旬

「単位認定試験」を受験

自宅等でのWeb受験方式
(一部科目については郵送受験方式)

Web(択一式):
1月18日(日)9時～1月26日(月)17時
Web(記述式・併用式):
1月18日(日)9時～1月22日(木)17時
郵 送:
1月18日(日)～1月22日(木)【必着】

「単位認定試験」に合格！

成績通知書送付：2月下旬

次学期の科目登録手続き

Web:
2月13日(金)9時～2月28日(土)24時
郵 送:
2月13日(金)～2月27日(金)【必着】
(学籍がなくなる方は継続入学の手続き)

放送授業は印刷教材と放送番組を
視聴して学習します。



通信指導について

《「学生生活の栞」学部P68～72
大学院P73～77》

- * 通信指導はWeb通信指導による提出(郵送提出科目を除く)ですので、問題冊子の送付はありません。
- * 履修科目の通信指導問題は、10月上旬に「システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル」にアップロードされます。
- * 郵送による提出は、郵送提出科目またはWeb通信指導による提出が困難な場合に限りです。
- * 変更願受付期日(10月15日)までに単位認定試験の受験場所を学習センターにしている場合に限り、10月下旬に大学本部より問題冊子が送られてきますので、郵送で提出してください。
- * 通信指導を期間内に提出すると、「添削結果」、「自習型問題の解答・解説」が別々に送付されます。
- * 通信指導の合否結果は添削結果と同時期に送付される「単位認定試験通知(受験票)」でわかります。

※新規登録科目の通信指導が未提出または不合格の方は、単位認定試験の受験資格はありませんが、次学期に学籍がある場合(休学中を除く)に限り、再度通信指導を提出でき、合格すれば単位認定試験を受験できます。

単位認定試験について

《「学生生活の栞」学部P72～82
大学院P77～86》

- * 「本誌P3」に掲載しています。
- * 試験結果は、システムWAKABAの「履修成績照会」で確認することもできます。
- ※新規に科目登録した学期に単位を修得できなかった場合、次学期に学籍がある場合(休学中を除く)に限り、科目登録を行わなくても再試験を受験できます。再試験に係る授業料もかかりません。(詳細は次回発行の1月号の「てまり」参照)
- ※次学期の「科目登録手続き」および「継続入学手続き」は、次回発行の1月号の「てまり」に掲載いたします。

Web単位認定試験について(学部・大学院)

単位認定試験は、Web受験方式で実施します。(一部科目は郵送受験方式)

Web単位認定試験は試験期間中、ご自宅等から24時間いつでも受験できます。1科目50分の制限時間があり、一時停止はできません。詳細は「学生生活の栞」(学部 P72~82、大学院 P77~86)、2025年度第2学期の「授業科目案内」(学部 P14~16、大学院 P6~8)、放送大学ウェブサイト等でご確認ください。

(注)単位認定試験は「実施方法」および「出題形式」によって試験期間が異なります。



実施方法(出題形式)	試験期間・提出期間
Web試験(択一式)	1月18日(日)9時 ~ 1月26日(月)17時
Web試験(記述式・併用式)	1月18日(日)9時 ~ 1月22日(木)17時
郵 送 試 験	1月18日(日) ~ 1月22日(木)【必着】

Web単位認定 試験体験版 について



Web単位認定試験の提出までの操作を体験できる「Web単位認定試験体験版」を公開しています。単位認定試験期間前までに、解答提出までの一通りの操作を、実際に試験で利用する端末で必ず確認しておいてください。

「Web単位認定試験体験版」はご自由に何度でもお試しください。

■アクセス方法や操作方法については次ページをご参照ください。

自宅等でのWeb受験が困難な方は、所定の手続きを行うことで、学習センターで受験することが可能です。

申請方法および受付期間につきましては『学生生活の栞』(学部P73~74、大学院P78~79)をご確認ください。



学習センター受験の注意事項



- ① 原則、「授業科目案内」およびシステムWAKABAに記載の試験日・時限に受験する必要があります。
- ② 学習センターではパソコンの操作はご自身で行っていただきます。
(記述式の解答のみ、解答用紙に手書きとなります。)
- ③ 学習センターで実施する操作体験会(予約制)に参加してください。



大学院科目 について

2025年度第1学期単位認定試験から、Webカメラによる本人確認を実施しています。詳細は学期開始後に本部より送付するメールおよびシステムWAKABAにてご確認ください。

Web単位認定試験 体験版 操作方法

● Web単位認定試験体験版 アクセス方法

システムWAKABAのTOP画面右側、「学内リンク」から、「Web単位認定試験」をクリックしてWeb単位認定試験システムにアクセスしてください。

ログインID・パスワード(システムWAKABAと共通)の入力が必要です。

● Web単位認定試験体験版 操作の流れ

①科目選択

- ・「科目一覧」から、「Web単位認定試験体験版」をクリックします。
- ・学期初回のみ「私を受講登録する」をクリックします。

②受験開始

- ・「単位認定試験【択一式】」「単位認定試験【記述式】」「単位認定試験【併用式】」から、練習したい出題形式のものをクリックします。
- ・注意事項を確認の上、「受験を開始する」をクリックして受験を開始します。

* 受験を開始すると、制限時間のカウントダウンが始まります。
(制限時間のカウントダウンは止まりません。)

③解答作成

択一式問題

問題文と選択肢がセットで表示され、選択肢をクリックすることで解答を作成します。

記述式問題

問題文と解答記入欄がセットで表示され、解答記入欄に文字入力することで解答を作成します。

④保存・確認

- ・解答作成が終わったら、「解答を保存して確認画面へ進む」をクリックして、解答内容を保存し、確認画面で解答状況を確認します。
 - * 「解答を保存する」または「解答を保存して確認画面へ進む」をクリックせずに受験画面を離れると、それまでの解答内容が失われますのでご注意ください。
- ・解答を修正する場合は、「受験画面に戻る」をクリックして受験画面に戻ります。

⑤解答提出

- ・確認画面で解答状況を確認して問題がなければ、「解答を送信して受験を終了する」をクリックし、解答を提出します。
 - * 体験版は何度でも解答を提出できますが、本番の単位認定試験は一度しか解答を提出できませんのでご注意ください。

※詳細な操作方法是、Web単位認定試験システム体験版画面左側「操作ガイド(必読)」から内容をご確認ください。

● 推奨環境

《パソコンの推奨環境》【OS】Windows11、macOS(最新から2バージョン前まで)

【ブラウザ】Google Chrome、Microsoft Edge、Mozilla Firefox、Safari

※モバイル端末(タブレットやスマートフォン)も基本的にはご利用可能ですが、文字の大きさやレイアウトが機種によって異なるため、必ず受験予定の端末で体験版を操作し、解答提出が可能かご確認ください。

2025年度第2学期面接授業 追加登録のご案内

和歌山学習センター開設の面接授業のうち、科目登録申請・授業料納付を受け付けた結果、空席のある科目について、下記の要領で追加登録を受け付けます。

Googleフォームから事前申請受付ができます。ぜひご利用ください。（従来通り窓口、郵送、FAXでの申請も受け付けますが、郵送の場合、昨今の郵便事情から配送が遅れることが予想されますので、ご注意ください。）

追 加 登 録 の な が れ

空席発表

空席状況発表日 : **10月17日(金) 15時**

空席状況発表場所: 和歌山学習センター掲示板 / システムWAKABA

※面接授業ウェブサイト(第2学期)の「お知らせ」にて、全国の空席状況を確認できます。右のQRコードやシステムWAKABAの学内リンクからアクセスしてください。



面接授業ウェブサイト2学期

事前申請の受付

事前申請受付 : **空席発表～10月22日(水) 13時10分**

事前申請方法 : ①Googleフォームから申請



和歌山学習センターウェブサイト

和歌山学習センターのウェブサイト(左のQRコードや「放送大学和歌山」で検索)の「お知らせ」からGoogleフォームのURLをクリックし、必要な項目を入力してください。

②学習センター窓口で申請

開所時間内(月曜日、祝日を除く10時～18時)に、面接授業追加登録申請書(本誌折込または本部の様式)をご持参ください。

③学習センターへ郵送またはFAXで申請 **【午前中必着】**

面接授業追加登録申請書(本誌折込または本部の様式)を必ず期間内に必着で送付してください。

当選科目を連絡

当選科目を連絡 : **10月23日(木)**

連絡方法 : ①Googleフォームから申請した方

学習センターからキャンパスメールへ抽選結果をお知らせします。

②学習センター窓口・郵送・FAXで申請した方

学習センターから18時までに電話連絡します。

必ず連絡のとれる電話番号を追加登録申請書に記入してください。

授業料納入・登録手続き

納入期限 : **10月30日(木) 【期日厳守】**

納入方法 : 抽選結果を通知する際に、詳細をお知らせします。

※キャッシュレス決済導入に伴い、お支払い方法が変わります。

※ 期日までに授業料を納入しなければ、追加登録の手続きは完了せず、受講できません。

※ 空席枠以上の申し込みがあった科目は、学習センターにて厳正に抽選を行い、当選者を決定いたします。

※ 当選した科目のキャンセルはできませんのでご注意ください。

先着申請の受付

★事前申請で満席とならなかった科目 :

10月23日(木) 15時～科目ごとに定められた期限日まで先着順に受付

※ 詳しくは、和歌山学習センターまでお問い合わせください。

受講

★事前に『面接授業時間割表』等で「持参物」や「教科書の有無」等を確認・用意し、授業当日、授業会場へお越しください。

※ 持参物・教科書等の貸出は、行っておりません。

2025年度第2学期 面接授業のご案内

和歌山学習センターで開設する面接授業科目は、下記のとおりです。

下記の面接授業科目に空席があれば、追加登録を申請することができます。

空席状況(システムWAKABA)と追加登録の方法(前ページ)をご覧ください。

授業内容等は、「面接授業時間割表[近畿ブロック版]」(大学本部送付)か放送大学ウェブサイトをご覧ください。

科目区分	科目名	担当講師	開設日	定員
導入:情報	地域データの活用	満田 成紀	11月8日(土)・9日(日) ★自家用パソコン持ち込み方式(BYOD)で実施	20
	プログラミング演習Python	辰己 丈夫	12月20日(土)・21日(日) ★自家用パソコン持ち込み方式(BYOD)で実施	20
専門:生活と福祉	身体運動と生活習慣病の予防	宮井 信行	12月6日(土)・7日(日)	30
	こころの健康と精神医学	岩谷 潤	12月13日(土)・14日(日)	20
専門:心理と教育	社会的養護と学校教育	村松 健司	10月18日(土)・19日(日)	30
	心理検査法基礎実習	則定 百合子	10月25日(土)・26日(日)	20
	心理学実験 1	村上 凡子	11月1日(土)・2日(日)	30
	心理学実験2 ※12月から日程が変更になりました	岩原 昭彦	2026年1月10日(土)・11日(日) ★自家用パソコン持ち込み方式(BYOD)で実施	20
専門:社会と産業	日本外交を学ぶ3	白鳥 潤一郎	10月25日(土)・26日(日)	24
	持続可能な鉄道を考える	西川 一弘	11月29日(土)・30日(日) ★2日目の一部は 伊太祈曽駅と貴志駅で実施予定	20
専門:人間と文化	世界遺産の庭園	小野 健吉	11月15日(土)・16日(日)	30
	鯨捕り、ジョン万次郎	櫻井 敬人	12月20日(土)・21日(日)	30
専門:情報	AIでデータを一緒に読み解こう	伊原 彰紀	11月15日(土)・16日(日) ★自家用パソコン持ち込み方式(BYOD)で実施	20
	仮想世界の行動設計	山上 俊彦	11月29日(土)・30日(日)	30
専門:自然と環境	シミュレータで太陽系を学ぼう	曾我 真人	12月6日(土)・7日(日)	20
総合	歩く百科事典ー南方熊楠	谷脇 幹雄 外 4 名	10月18日(土)・19日(日) ★2日間とも 白浜町南方熊楠記念館で実施予定	20
	ジオパークで考える変動帯地域	此松 昌彦 外 1 名	2026年1月10日(土)・11日(日)	30

「教科書」指定の有無を前もってシラバス(授業概要)で確認し、各自で書店や出版社から直接購入するなどして、授業当日に必ず持参してください。取り寄せに時間がかかる場合もありますので、ご注意ください。
なお、和歌山学習センターでは「教科書」の販売・貸出はしておりません。

和歌山の時間割	1時限	10:00~11:30
	2時限	11:40~13:10
	昼休憩	
	3時限	14:00~15:30
	4時限	15:40~17:10
面接授業とは？	●全科履修生が卒業するためには、面接授業かオンライン授業の単位を20単位以上修得する必要があります。 卒業を目指している方以外は、必修ではありません。	
	●1科目につき1単位です。	
	●2日間で計8回の授業(90分×7回、45分×1回)を行い、原則としてレポートか試験等が課されます。	

和歌山学習センター客員教員による 2025年度第2学期学習相談のご案内

客員教員名	専門分野	実施曜日・時間
満田 成紀 和歌山大学戦略情報室・教授	ソフトウェア工学 ※1	毎週 火曜日 10:00～12:00
則定 百合子 和歌山大学教育学部・教授	臨床心理学 青年心理学	第2・4 火曜日 13:00～15:00
竹林 浩志 和歌山大学観光学部・教授	経営学 組織論	第3 水曜日 10:00～12:00
木村 憲喜 和歌山大学大学院教育学研究科・教授	化 学 理科教育	毎週 水曜日 14:00～16:00
森下 順子 和歌山信愛大学教育学部・教授	発達心理学 保育・幼児教育 子育て支援	第2・4 木曜日 10:00～12:00
尾上 利美 和歌山大学教育学部・准教授	英 語 教 育	第2・4 木曜日 10:00～12:00
原田 利宣 和歌山大学システム工学部・教授	デザイン工学 感性工学 ※1	10月16日(木)、12月18日(木) 10:00～12:00
宗森 純 放送大学和歌山学習センター・所長	情 報 工 学	随 時(原則として月・火を除く)

※1 ソフトウェア (Word, Excel, PowerPoint)、インターネット、Windowsなどについての質問も可

学習相談とは？

所長および客員教員が学習上の種々の相談に応じています。
相談を希望する学生は、『学習相談票』（和歌山学習センターウェブサイトに掲載もしくは事務室に備え付け）に必要事項を記入し、
相談希望日1週間前までに事務室に申し込んでください。
後日、相談日を通知します。

（※『学習相談票』はFAX送信もしくはメール送信可）



客員教員による『学習会』のご案内

「学習会」とは？

和歌山学習センターの客員教員が、毎回それぞれのテーマに沿って講義をします。

ぜひ、お気軽にご参加ください！

※参加費無料。事前申込み不要。単位認定はありません。



講 師	日 時	講 義 内 容
満田 成紀 専門： ソフトウェア工学	10月14日(火) 11月11日(火)★・25日(火) 12月 9日(火)★・23日(火) 1月13日(火) 2月10日(火)★・24日(火) 3月10日(火)★・24日(火) 10時00分～12時00分	『パソコン・スマホDojo』 パソコンやスマートフォンを使っていて、「もっとこんな使い方がしてみたい」と思うことはありませんか？ そんなあなたに、ちょっとしたアドバイスや一緒にチャレンジする機会を提供するのが「Dojo(道場)」です。 「写真の編集がしたい」「ビデオ通話ってどうやるの？」など、みなさん自身のやってみたいことや悩みについて、教員がメンター(お助け人)となって取り組みます。すぐにはできないかもしれませんが、ゆっくり少しずつ学んでいきましょう。 ※自分のノートPCやスマートフォンを持ってくるください。 【お知らせ】 ★の日にはパソコン・スマートフォンの活用に関する1時間程度の講義を行います。
則定 百合子 専門： 臨床心理学 青年心理学	12月9日(火) 13時00分～14時30分	『様々な心理的アプローチについて学ぶ』 心理臨床で用いられるアプローチには様々なものがあります。今回は、交流分析や解決志向型のアプローチを紹介し、どのように応用していけるか、一緒に考えていきたいと思います。

講 師	日 時	講 義 内 容
竹林 浩志 専 門：経 営 学 組 織 論	10月1日(水) 11月5日(水) 12月3日(水) 1月7日(水) 2月4日(水) 10時00分～12時00分	『組織における人間を考える』 我々は数多くの組織と様々な形で関わりながら生きています。その組織というものと関わることで多くの喜びを手に入れるだけでなく、多くのコンフリクトをかかえたりもします。 では、その「組織」とはそもそもどのようなものなのでしょうか？その中で活動することとはどのようなことなのでしょうか？ 経営学・組織論・意思決定論などをベースに組織内における人間そのもの、および人間間の諸問題について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。
木村 憲喜 専 門：化 学 理 科 教 育	1月28日(水) 14時00分～16時00分	『なぜシャボン玉は虹色に見えるのか、さまざまな構造色について考える』 シャボン玉やコンパクトディスク(CD)で見られる虹色は構造色と呼ばれ、光の干渉によって生じます。また、この構造色は生き物でも見られ、クジャクやカワセミの羽毛は構造色によって鮮やかな色彩が出現します。このような「構造色」について、身近なものを例に挙げ紹介したいと思います。
	原則として 月1回 水曜日 14時00分～16時00分 ※実施日は月毎に掲示をご覧になるか、事務室へお問合せください。	『学生自主ゼミナール』 月に1回のペースで行っています。 報告者は、“和歌山学習センター所属の学生”。各回毎に、担当学生がテーマを決めて発表し、互いに学習を深めます。事前の申し込みは不要です。是非お気軽にご参加ください！
森下 順子 専 門： 発 達 心 理 学 保 育・幼 児 教 育 子 育 て 支 援	11月27日(木) 10時30分～12時00分	『地域と子育て支援』 我が国は、1989年の合計特殊出生率『1.57ショック』を機に、子育て支援の充実と社会で子どもを育てる環境づくりを目指して36年目になります。2023年には子ども家庭庁が創設され政策強化にも取り組んでいます。以前と比較すると、子育て支援施策は、ずいぶんと充実しました。しかし、なぜ子育てが困難になっている家庭が増え、また結婚・子育てに夢を持ってない若者が増えているのでしょうか？地域や子育ての現状と課題について、一緒に学び、豊かな子どもの育ちのために「私たちができること」について考えてみませんか？

講 師	日 時	講 義 内 容
尾上 利美 専門： 英 語 教 育	2月26日(木) 10時00分～11時30分	『英語でニュースを読む』 英語のニュース記事を読むには、①見出しで使われる独特な文法と②記事がどのように構成されているかを知っておく必要があります。この学習会では、最近の英語ニュースを読むことを通して①と②について実践的に学び、英語の語彙力向上も目指します。
原田 利宣 専門： デザイン工学 感 性 工 学	10月 2日(木) 11月20日(木) 10時30分～12時00分	『情報デザインの基礎から学ぶプレゼン資料作成塾』 最近では研究発表や仕事での成果発表だけでなく、就職や公務員試験でもプレゼン資料や図解資料の作成が必要となってきました。「どのようにしたらプレゼン資料や図解資料を見栄えよく、分かりやすいものにできるのかな」と思うことはありませんか？ そんなあなたに、情報デザインの基礎からレクチャーし、見栄えよく、分かりやすいプレゼン資料や図解資料を作成する技術を提供するのが、「プレゼン資料作成塾」です。 「プロのように、分かりやすく、かっこいいプレゼン資料が作りたい」「就職や公務員試験で課されるプレゼン試験でいい点を取りたい」など、みなさん自身のやってみたいことや悩みについて、情報デザインを専門とする教員がメンター（お助け人）となってサポートします。デザインセンスなんてなくても、理論が分かれば、誰でもできるようになります！ ※各自のノートPCを持ってくるください。ソフトはワードとパワーポイントだけで十分です。 ※1日のみ対面（相談内容を把握するため）で実施して、必要があれば、メールでの事後指導（添削）というかたちでも可能です。

■参加者は放送大学の学生といたします。

■不測の事態発生時には、実施を延期したり取りやめたりする場合があります。その際には、和歌山学習センターウェブサイトに掲載するとともに、和歌山学習センター内に掲示いたします。



放送大学の情報システムを利用しよう！！

～ 使いこなして、より快適な学生生活を送りましょう ～



放送大学の3つの情報システムサービス

1. システムWAKABA
 2. キャンパスメール
 3. 学習センターにおける無線LAN(Wi-Fi)利用
- をご紹介します！

1. システムWAKABA

(「学生生活の葉」〔学部〕P27～29、P114～115
〔大学院〕P40～42、P114～115)

◆システムWAKABAでは、放送授業のインターネット視聴や通信指導の提出、科目登録申請、修得単位の確認や各種変更・異動手続きなどができます。

モバイル端末(タブレットやスマートフォン)にも対応しています。(※一部機能に制限があります。)

どんどん使ってみてください。使い方が分からないときは、学習センターにお問い合わせください。

◆ログイン方法は次ページをご覧ください。

注)学生種によって利用できる機能は異なります。

◆ログインすると、画面右側に【学内リンク】があります。

放送授業のインターネット配信システム、オンライン授業システム、Web通信指導システム、過去の単位認定試験問題・解答等ページなどへの各種リンク

◆画面中央には、下記の3つの機能がなっています。

その1. 教務情報機能

- ① 学生カルテ(学籍情報、住所・連絡先情報、履修情報、単位修得状況情報、教材発送情報など)
- ② 変更・異動手続 ⇒所属学習センターや所属コース変更、カリキュラム移行手続きなどもできます。
- ③ 履修成績照会
- ④ 科目登録申請
- ⑤ 面接授業空席状況照会(期間中に限る)
- ⑥ 放送授業・面接授業の授業概要(シラバス)検索
- ⑦ 自己判定(シミュレート)⇒所属コース変更・カリキュラム移行のシミュレーションができます。
- ⑧ 資格取得判定 ⇒エキスパート対象科目の取得確認が可能です。試してみてくださいね！

その2. キャンパスライフ機能

- ① 学内連絡(大学・学習センターからのお知らせ) ⇒気象警報時等の臨時閉所のお知らせも！
- ② 放送大学に関するFAQ(よくある質問)
- ③ 各種届出・申請様式(手続き関係の様式等のダウンロード)
- ④ セミナーハウスの予約

その3. 授業サポート機能

- ① 授業連絡(履修する放送授業に関する主任講師からのお知らせ)
- ② 授業共有ファイル(履修する放送授業に関する主任講師からの補助教材等の提供)
- ③ 質問箱(履修中の放送授業等の内容について主任講師に質問する機能)
- ④ 資料室(印刷教材の正誤表等、全学生が共通して授業関連の情報を得るための機能)
- ⑤ 談話室(一部の放送授業科目に関するコミュニケーション機能)

システムWAKABA ログイン方法について

① URL <https://www.ouj.ac.jp/> を直接入力

QRコード読み取りはこちら→



または、検索サイトから

放送大学

検索

② (画面上の青い帯の上)
在學生(WAKABA) をクリック



③ (少し下へスクロールして)
システムWAKABA
(教務情報システム)
をクリック



④ システムWAKABAの
ログイン をクリック



⑤ 「放送大学 認証システム」でログインIDとパスワードを入力し、ログイン をクリック

※複数回、パスワードの入力ミスをする、しばらくログインできなくなる場合があります。

※ログインID・パスワードは、システムWAKABA・キャンパスメールの各システムで共通です。

★ログインID・パスワードがご不明な場合は和歌山学習センター(TEL:073-431-0360)へお問い合わせください。

注意 初回ログイン時について

初めてログインする際は必ず
パスワード変更ページより
初期パスワードを変更後、
ログインしてください。

●ログインID：
学生番号10桁（ハイフン除く）を入力

●初期パスワード：西暦生年月日（8桁）を入力
(例) 1980年1月1日の場合⇒19800101

2. キャンパスメール

(「学生生活の栞」[学部] P115、[大学院] P115)



- ① 学生全員にメールアドレスが割り振られます。
- ② インターネットが利用できる環境ならば、いつでも、どこでもメールチェックが可能です。
- ③ 大学から修学関連の連絡もしています。確認してください。
- ④ 大学への連絡手段としても利用できます。

メールアドレス：学生番号 (ハイフン除く) @campus.ouj.ac.jp

注) 本学に在籍しなくなると使用できなくなり、送受信記録はクリアされます。

3. 学習センターにおける無線LAN (Wi-Fi) 利用

(「学生生活の栞」[学部] P116～117
[大学院] P116～117)



- ① 所属学習センターだけでなく全国の学習センターおよびサテライトスペースにおいてWi-Fiをご利用いただけます。
- ② 自分用パソコン持ち込み方式 (BYOD: Bring Your Own Device) による面接授業を受講する際に必要となることがあります。

(注) 利用に際しては、大学が提供するセキュリティ研修を受講後、利用申請が必要になります。システムWAKABAよりオンライン申請できます。『学生生活の栞』(P116～P117)の手順に従ってご利用ください。

Windows10のパソコンをお使いの方へ

Microsoft社がすでに発表していますが、Windows10のサポートが2025年10月14日に終了します。現在Windows10をお使いの方は、サポートが切れるまでに、Windows11への移行・買替、またはChromebookなど他のOSのパソコンへの切替など、安全に使用できる準備をして学習に臨んでください。サポートが切れたパソコンはセキュリティの更新プログラムが受け取れず、サポートが受けられなくなります。サポートの切れたパソコンでの単位認定試験等の受験や自分用パソコン持ち込み方式 (BYOD) の面接授業への持ち込みは情報セキュリティリスクが高くなり大学全体に影響を与えることもありますので、必ずご対応ください。

「学生生活の栞」について

2026年度第1学期から『学生生活の栞』の紙媒体での配布は行わず、各自でWEB閲覧または必要に応じて印刷していただく形式となる予定です。以下のURLで掲載しております。

<https://www.ouj.ac.jp/for-students/handbook/>

ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【重要】キャッシュレス決済について

放送大学本部の方針により、2025年10月より学習センター窓口におけるキャッシュレス決済が始まります。面接授業の追加登録申請、学研災保険の加入、各種証明書発行手数料等、現金でのお支払いができなくなります。詳細は本部からお知らせいたします。

「学生証」について

「学生生活の葉」[学部] P23～25
[大学院] P34～37

学生証の交付を所属学習センターで行っています。(大学本部からは送付されません。)
学習センターに来所が難しい場合は郵送による学生証の交付も可能です。
詳細は和歌山学習センターウェブサイト「学生証の交付について」をご確認ください。

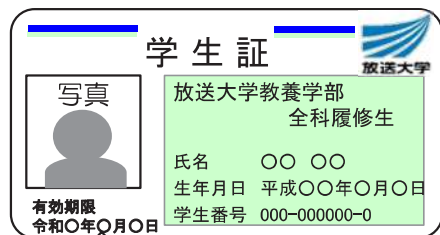
対象者

- ・今学期入学者のうち学生証の受け取りがまだの方
- ・有効期限切れの学生証をお持ちで新しい学生証の受け取りがまだの方

学生証の交付に必要なもの

入学許可書(新規入学者)または期限切れの学生証(在籍者)

【注意】出願・科目登録時に写真票を提出していない方は、①システムWAKABAで直接登録、または②顔写真を
大学本部学生課出願登録係に郵送してください。②の場合、学生証の発行に2～3週間かかります。



期限が切れていないか
確認してください！

- ♥ 学習センター等を利用する場合は、必ず携行してください。
- ♥ 学生証には有効期限があります。

【学部・大学院とも】

全科履修生：2年間 / 選科履修生：1年間 / 科目履修生：半年間

※更新の際は写真の提出は不要です。

- ♥ 学生証の紛失や氏名変更した場合の再発行も、学習センターで行います。
手数料500円を持参し、学習センター事務室で手続きをしてください。

諸証明書・学割証の発行について

「学生生活の葉」[学部] P101～103、P128～129
[大学院] P102～104、P128～129

各種証明書が必要な場合「諸証明書交付願」を提出してください(発行手数料は1通につき200円)。
なお、証明書の発行に2週間程度かかるものや、事務処理上発行できない期間がありますので、
必要な方は早めに提出してください。

諸証明書の発行手続き

【来所されない場合】

下記3点を和歌山学習センターまで郵送してください。

- ①諸証明書交付願(様式：『学生生活の葉』巻末、
もしくは「システムWAKABA(キャンパスライフ⇒各種届出・申請様式)」からダウンロード)
- ②返信用封筒《宛名明記》(証明書1～2通：長形3号、3通以上：角型2号)
- ③返信用切手(証明書1～2通：110円、3通以上：180円)

↓
上記書類到着後、手数料のお支払いにつきまして、和歌山学習センターより連絡いたします。

学割証の発行手続き

全科履修生・修士全科目生・博士全科目生が、面接授業や単位認定試験、卒業研究、研究指導等の
ために通学する場合等に発行します。

和歌山学習センターでは、JRと和歌山電鐵のみ適用でき、

『一般普通回数乗車券(JR・和歌山電鐵)』および

『学生割引普通乗車券(片道区間100km以上・JRのみ)』(2割引)を購入できます。

学割証が必要な方は、事務室備え付けの「学割証発行願」を提出してください。

【来所されない場合】

下記2点を和歌山学習センターまで郵送してください。《使用日の10日前までに必着！》

- ①学割証発行願(システムWAKABA(キャンパスライフ⇒各種届出・申請様式)からダウンロード)
- ②返信用封筒(長形3号に110円切手貼付・宛名明記)

※ 卒業研究、研究指導およびゼミ出席の場合は、指導教員から指示のあったことを示すもの
(日時や場所がわかる指導教員からのメールの写しなど)も同封(持参)してください。

10月～12月の和歌山学習センタースケジュール



10月

1	水	学習会：竹林先生 放送授業開始
2	木	学習会：原田先生
3	金	オンライン授業開始
4	土	
5	日	
6	月	閉所日
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	閉所日（スポーツの日）
14	火	学習会：満田先生
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	面接授業 「社会的養護と学校教育」
19	日	「歩く百科事典－南方熊楠」
20	月	閉所日
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	面接授業 「心理検査法基礎実習」
26	日	「日本外交を学ぶ3」
27	月	閉所日
28	火	
29	水	
30	木	きのくに作品展 －11月13日まで－
31	金	

スケジュール等は予定で作成していますので、直前に送付される案内、冊子等で必ず日時を確認してください。

11月

1	土	面接授業 「心理学実験1」
2	日	
3	月	閉所日（文化の日）
4	火	
5	水	学習会：竹林先生
6	木	Web通信指導提出開始（10:00～） （学部・大学院）－11月26日まで－
7	金	
8	土	面接授業 「地域データの活用」
9	日	
10	月	閉所日
11	火	学習会：満田先生
12	水	郵送通信指導提出開始 （学部・大学院）－11月26日まで－
13	木	
14	金	
15	土	面接授業 「世界遺産の庭園」
16	日	「AIでデータを一緒に読み解こう」
17	月	閉所日
18	火	学生研修旅行 「防災と復興を学ぶ」
19	水	
20	木	学習会：原田先生
21	金	
22	土	
23	日	閉所日（勤労感謝の日）
24	月	閉所日（振替休日）
25	火	学習会：満田先生
26	水	通信指導提出期限（学部・大学院） （Web 17:00まで/郵送必着） 2026年度第1学期第1回出願受付開始 （学部・修士選科・修士科目） －3月16日まで－
27	木	学習会：森下先生
28	金	
29	土	面接授業 「持続可能な鉄道を考える」
30	日	「仮想世界の行動設計」



12月

1	月	閉所日
2	火	
3	水	学習会：竹林先生
4	木	
5	金	
6	土	面接授業 「シミュレータで太陽系を学ぼう」
7	日	「身体運動と生活習慣病の予防」
8	月	閉所日
9	火	学習会：満田先生 学習会：則定先生
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	面接授業 「こころの健康と精神医学」
14	日	
15	月	閉所日
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	面接授業 「プログラミング演習Python」
21	日	「鯨捕り、ジョン万次郎」
22	月	閉所日
23	火	学習会：満田先生
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	臨時閉所日
29	月	閉所日（年末年始）
30	火	閉所日（年末年始）
31	水	閉所日（年末年始）

※年始は1月6日(火)より開所します。

和歌山学習センターの利用について

◆センターの利用について

開 所 日	火曜日 ~ 日曜日
閉 所 日	月曜日 ・ 祝休日 ・ 12/28 ~ 1/5
開 所 時 間	10 時 ~ 18 時(電話対応も同じ)

- ・センターの利用は放送大学の学生といたします。(所長の許可を得た者を除く。)
- ・入館の際は「放送大学和歌山学習センター利用申込書」に記入し提出ボックスに入れてください。

警報発表時等の臨時閉所について(和歌山学習センターの取り扱い)

和歌山学習センターでは、以下の基準により臨時閉所します。

- ・和歌山市に暴風警報、大雪警報、大雨特別警報のいずれかが発表された場合
- ・被災により、学習センター業務が正常に運営できない場合
- ・その他、学生および教職員の危険回避のため、所長判断による臨時閉所を決定した場合

※大雨警報発表による臨時閉所は行いません。

※面接授業および単位認定試験は、取り扱いが異なります。

※閉所する場合や再開所する場合はその都度、和歌山学習センターのウェブサイトやX(旧Twitter)で情報発信しますので、ご確認ください。

警報解除の時刻	閉所の措置	備 考
午前7時まで	平常どおり開所します。	図書・視聴学習室、 学生控室も同様です。
正 午 ま で	解除より2時間後に開所します。	
正 午 以 降	終日閉所します。	

駐車場の確保について



和歌山学習センターは駐車スペースが少なく、周辺にもコインパーキングがないため、駐車できる台数が限られています。

歩行困難な方で、面接授業等の際に駐車場の確保が必要な方は、和歌山学習センターまで申し出てください。(証明となるものをご提出いただく場合があります。)

 **放送大学** 和歌山学習センター

〒641-0051

和歌山県和歌山市西高松1丁目7-20(和歌山大学松下会館内)

Tel. 073-431-0360 Fax. 073-431-0311

E-mail wakayama-sc@ouj.ac.jp

ウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/wakayama/>

X(旧Twitter) https://x.com/wakayama_sc

**※ 和歌山大学(栄谷キャンパス)とは別の場所
ですので、ご注意ください。**



放送大学和歌山学習センター・和歌山県立図書館 連携公開講座 2025

📢 公開講座テーマ

QOL (生活の質) を 向上する デザイン技術と その実践

本公開講座の第1回目では、超高齢化社会において QOL を向上するデザイン技術を用いた福祉用具や共用品が、高齢者や障害者の自立支援に果たす役割を紹介します。それにより、介護の人手不足や高齢者の社会参加促進に向けた新たな解決策の模索や福祉の未来像を考察します。第2回目では、自然造形物や日本刀やカーデザインといった工芸品や工業製品における曲線の「美しさ」とその機能について解説します。また、その曲線を人の顔面における形成外科手術へ応用し、患者の QOL を高めた実践例を紹介します。QOL を向上するデザイン技術とその実践例の紹介を共通テーマとし、それらがどのように人々の生活の質を高め、豊かにしているのかを見つめます。



予約
不要

入場
無料

各回
定員 50 名

11/8(土) 14:00-15:30

2025 年問題を超えて

～福祉用具と共用品が支える新しい社会の形～

講師 後藤 芳一 氏

(元東京大学大学院工学系研究科特任教授、
パラマウントベッドホールディングス(株)
社外取締役)



12/13(土) 14:00-15:30

美しさの秘密を解く

～日本刀から外科手術までの曲線の力～

講師 原田 利宣 氏

(和歌山大学システム工学部教授、
放送大学和歌山学習センター客員教授)



会場

和歌山県立図書館 2階 講義・研修室
(和歌山県和歌山市西高松1丁目7-38)

お問合せ

放送大学和歌山学習センター

〒641-0051 和歌山市西高松1丁目7-20 (和歌山大学松下会館内)

☎ 073-431-0360

放送大学
和歌山学習センター



阪神・淡路
大震災から30年

復興と防災を学ぶ



2025年は阪神・淡路大震災から30年の節目の年にあたります。今回の研修旅行は、震災の教訓や復興の歩みを学ぶため、神戸市の「人と防災未来センター」および、被災を乗り越え復興した酒蔵「神戸酒心館」を訪問します。

開催日程

2025年11月18日 火

集合場所

7:50 和歌山学習センター または
8:15 JR和歌山駅東口

参加費

2,900円 (昼食代を含む)

定員

20名

行程

7:50 和歌山学習センター 集合・出発

8:15 JR和歌山駅東口 出発

10:30～ 人と防災未来センター (見学)

12:30～ 蔵の料亭さかばやし (昼食)

13:30～ 神戸酒心館 (酒蔵ツアー)

17:10 (予定) JR和歌山駅東口 着

17:25 (予定) 和歌山学習センター 着



受付期間

2025年10月7日 火 ～ 11月7日 金 18時まで

受付方法

和歌山学習センターの窓口で受け付けます。参加費をご持参ください。
期間中に来所できない方は電話でご連絡の上、現金書留にて郵送ください。
※期間内でも定員になり次第、受付を終了いたします。

《特記事項》

- ◆ 和歌山学習センター所属の方のみを対象としています。
学生教育研究災害傷害保険の加入をお願いします。
(通学特約付き140円)
- ◆ バス車内にて、和歌山学習センターで「自主ゼミ」をご担当いただいている和歌山大学大学院の木村教授による、お酒に関するミニ学習会があります。
- ◆ 神戸酒心館では「きき酒」を体験できます。
※バス乗車場所へお車でお越しの方は、きき酒に参加できません。

貸切バスで
移動します！



【和歌山学習センター】

連絡先：073-431-0360

wakayama-sc@ouj.ac.jp

(2025年度第2学期 和歌山学習センター 事前申請用)

学生番号					-										-	所 属 学習センター	
フリガナ																※１０月２３日（木）１８時までに当選科目を 電話連絡いたします。 <u>日中に連絡の取れる電話番号</u> をご記入ください。	
氏 名																	
連 絡 先	〒 -															電話番号	- -

第1希望	科目コード						科 目 名	授業初日
								月 日 ()
第2希望	科目コード						科 目 名	授業初日
								月 日 ()
第3希望	科目コード						科 目 名	授業初日
								月 日 ()
第4希望	科目コード						科 目 名	授業初日
								月 日 ()
第5希望	科目コード						科 目 名	授業初日
								月 日 ()

※申請の前に、必ず裏面の注意事項をご覧ください。

●● 注意事項 ●●

- ・ **当選した科目のキャンセルはできません**ので、科目選択は慎重に行ってください。
- ・ 「面接授業 追加登録申請書」は、提出前に必ずコピーをとり保管しておいてください。
- ・ 郵送の場合、特定記録郵便での送付をお勧めします。
- ・ 空席枠以上の申込みがあった科目は、学習センターにて厳正に抽選を行い、当選者を決定します。
- ・ 各科目の第1希望者の抽選を行った後、なお空席がある場合は、以下希望順位の高い順に抽選を行います。
- ・ 授業料の納入期日および納入方法については、当選科目の電話連絡の際にお知らせいたします。
なお、**授業料納入期日後は受理できません**ので、ご注意ください。
- ・ 抽選後になお空席のある科目については、引き続き追加登録申請を受け付けます。
空席状況はシステムWAKABAで確認されるか、和歌山学習センターまでお問い合わせください。

提出先：放送大学和歌山学習センター

住 所：〒641-0051

和歌山市西高松1-7-20（和歌山大学 松下会館内）

※『追加登録申請書 在中』と封筒に表書きしてください。

TEL：073-431-0360

FAX：073-431-0311

2025年度

きのくに作品展



作品大募集



毎年好評をいただいている「きのくに作品展」を今年も開催いたします。
 学生の皆さんの力作を、たくさんの方々にご覧いただきたいと考えています。
 展示作品は、絵画・書道・彫刻・手芸・陶芸品・生け花・写真など、手作りの
 作品であれば、どのようなものでも展示します。お気軽にご相談ください。
 多数のご参加をお待ちしております！

**開催期間：2025年10月30日 木 午後
 ~11月13日 木 午後3時**

**会 場：和歌山大学松下会館
 （放送大学和歌山学習センター）1Fホール**

作品の種類	絵画、書道、彫刻、手芸、陶芸品、生け花、写真（半切程度）、その他
申込期間	10月22日（水）午後6時まで
申込方法	「作品展示申込書」（裏面）を郵送・FAX・直接持参のいずれかの方法で提出するか、和歌山学習センターまでお電話ください。 「作品展示申込書」は事務室にも置いてありますので、お気軽にお尋ねください。
搬入期間	10月24日（金）午前10時～10月26日（日）午後6時まで ●生け花については、展示初日（10月30日（木））に出品してください。 ●この日時で都合がつかない場合は事務室までご連絡ください。
搬出期間	11月13日（木）午後3時～11月16日（日）午後6時まで ●この期間での搬出が難しい方は、申し込みの際に 搬出予定日をお知らせください。
提出先	放送大学 和歌山学習センター 〒641-0051 和歌山市西高松1丁目7-20（和歌山大学松下会館内） TEL：073-431-0360 FAX：073-431-0311



※展示方法は、学習センターに一任願います。

※展示作業は10月30日（木）午前を予定しています。

※展示品の管理につきましては随時見回りいたしますが、会場（ホール）に職員を配置しませんので、万一汚損等が生じた場合の管理責任についてはご容赦願います。

2025年度 きのくに作品展 作品展示申込書

※ 締切 2025年10月22日（水）午後6時		
学 生 番 号	— —	
学 生 の 種 類	全 科 生 ・ 選 科 生 ・ 科 目 生 ・ 大 学 院 生	
氏 名		
電 話 連 絡 先	— —	
作 品 の 種 類		
作 品 名		
作品の大きさ	（額縁のある作品は、額縁を含めた大きさをご記入ください。）	
備 考	（展示に際し、ご要望があればご記入ください。）	
搬 入 ・ 搬 出 希 望 日	搬 入 日	1 0 月 日 () 【搬入期間】 1 0 月 2 4 日（金）～1 0 月 2 6 日（日） ※生け花は1 0 月 3 0 日（木）
	搬 出 日	1 1 月 日 () 【搬出期間】 1 1 月 1 3 日（木）～1 1 月 1 6 日（日）

※ 郵送・FAX・直接持参・電話のいずれかの方法でお申し込みください。

提出先



放送大学

和歌山学習センター

〒641-0051 和歌山市西高松1丁目7-20（和歌山大学松下会館内）

Tel. 073-431-0360 Fax. 073-431-0311

